

# 新年のご挨拶

## 「縁と絆を結ぶ商店街」をめざして



板橋区商店街連合会会長 鈴木 孝雄

板橋区商店街連合会の会員の皆様、平成二十四年の年頭にあたり、更に、復興支援に向け、それぞれの商店街が特色あるチャリティイベントを行うなど、人に優しい事業を展開しながら、商店街の活性化と家族連れや高齢者、若者たちが楽しみながら買物できる商店街をめざして、活発に活動していることは、大いに評価していると考えています。

昨年、国内外を問わず、あらゆる面で変動の年でありました。東日本大震災、それに伴う原発事故の放射能汚染など、その被害は計り知れません。この大災害に対し世界中から寄せられた支援はもとより、沈着冷静に秩序を守り行動する日本国民の忍耐力と強い精神力に世界中の人々から賞賛されました。

我同胞は必ずや共に苦難に立ち向かい復興を成し遂げるものと確信しています。一方、米国の経済の低迷や欧州債務危機が円高に拍車をかけ、追い打ちをかけるように、日本企業はタイの洪水により大打撃を受けました。このような内外情勢の中にあつて、



(社)板橋産業連合会会長 吉川 宏

## 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとう、と、いいます。板橋区商店街連合会の皆様には平成二十四年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年は貴連合会の皆様には、板橋産業連合会及び会員企業に対し、多大なご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、日本経済状況は、東日本大震災、原発事故、急激な円高、EUの金融不安、米国の経済の低迷、タイでの洪水等の影響、また、一般消費の停滞、社会保険の負担増、所得の伸び悩み等による、先行き不透明の状況でございます。24年においても厚生年金保険料の改定が決定しており、また消費税増徴、所得増、年金支給額等の一般消費に大きな影響がある改革が予想されております。これは、中小企業や

商店街の皆様には、ご苦勞が想像されるところです。板橋産業連合会として、地域産業の発展、会員企業の活性化のために行政と協力してまいり所存であります。板橋商店街連合の皆様とともに区内産業の活性化のために、協力してまいり所存でございます。本年も板橋産業連合会及び会員企業に対し、ご理解とご協力の程よろしく、お願い申し上げます。



## 震災からの復興と地域経済の再生を

東京商工会議所板橋支部会長 吉村 健正



平成二十四年の新春にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。本年が東日本大震災からの本格的な復興と日本経済再生に向けて、力強く前進する年であることを心から祈念いたします。昨年、わが国は未曾有の大災害に見舞われました。震災から約10カ月を経て、被災地の環境は徐々に改善されつつありますが、復興は緒に就いたばかりです。福島県では、原発事故によりいまもなお深刻な状態が続いています。

わが国の経済環境は震災の復興需要により回復基調にあるものの、超円高局面の継続やエネルギーの供給制約、さらにはタイ洪水被害による影響など、予断を許さない状況にあります。再度立ち上がり持続的な成長路線を歩むには、中小企業や地域経済が活力を取り戻すことが不可欠です。板橋区商店街連合会の皆様はこのようなか、街路灯LED・防犯カメラの

## 年頭所感

東京商工会議所板橋支部会長 吉村 健正



平成二十四年の年頭をたどり所感を述べさせていただきます。東日本大震災により被災され、厳しい寒さの中で新年を迎えられている皆様、誠に申し訳ありません。お慶び申し上げます。本年3月末まで広く募金活動を行っており、受付期間終了後に取り組み、被災地の商店街にお贈りいたします。これまでに会員の皆様から2000万円を超える支援金が寄せられております。ここに深く感謝するとともに、お礼の気持ちをこめて申し上げます。

さて、震災後の落ち込みから持ち直しの動きにあつたが、国経済は欧州債務危機や歴史的な円高の洪水の影響などにより、景気の先行きは予断を許さない状況にあり、とりわけ駅チカ、段と厳しさを増しております。このように物価高騰や、商店街は増える「買い物弱者」や「高齢者」をはじめとする地域住民の日常生活を支え、文化の伝承創造や少子高齢化、安全安心環境、福祉などの社会課題に対応した公共的役割を果たしていくことが求められており、国においては地域商店街活

設置に取り組みされたり、「エネルギー」の導入、私の街「表彰」で、区内の多くの商店街が賞されるなど、創意工夫で安心安全なまちづくりを「ご尽力」されていることに敬意を表します。東日本大震災は国民生活や日本経済に深い傷跡を残しながらも、日本人の行動力、絆の深さをあらためて示すことになりました。これからは国民が絆と連帯の精神で「一丸」となつて、本格的な復興と日本経済再生を果たしていかなければなりません。わが国は戦後最大の危機を迎えていると言つても過言ではありませんが、現代を生きる私たちもこの困難に打ち勝ち、底力を有していると確信しています。辰年は「動いて伸びる年」とされます。板橋区商店街連合会の皆様のご多幸と、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

## 先進商店街視察及び理事研修会

### 友好交流都市協定締結の

### 金沢市武蔵商店街振興組合を視察研修

11月8日から9日の2日間、まずは原田会長の開宴挨拶から始まり、中島金沢市商店街連盟副会長、金沢市役所西川商業振興課長の来賓挨拶の後、藤田産業経済部長の乾杯の発声で大宴会のスタートです。

8日昼、穏やかな小春日和の小松空港に無事到着。金沢市の中心街「近江市場」の自由昼食で、それぞれ北陸金沢の味を楽しんだ後、「がんばる商店街77選」に選ばれた武蔵商店街振興組合理事長の中島祥博さんから、近江市場を中心とする市街地再開発などについて1時間程お話を伺いました。

その後、二行に分かれ藤田部長のほか会長など区商連役員8人は金沢市役所山田克俊産業局長を表敬訪問し親しく会談した後、「21世紀美術館」で合流して、日本酒「二輪草」でお付き合いの深い「福光屋」さんにお邪魔し、380年の歴史を誇る造り酒屋の趣きある佇まいに感動するとともに、馳走になったりき酒で更に良い気分となりました。



翌日は、バスガイドも珍しいという真鯛が踊る地元漁師の地引網を「なぎさドライブウェイ」から見学し、創建2千年の歴史を綴る縁結びの神様「気多大社」を詣でた後、七尾市の「能登食彩市場」で昼食とお土産の買い物となりました。

この昼食会場では予告なしに、能登空港の空港課長が能登土産を持って登場するというハプニングがあったりと、いろいろとありましたが内容豊富で参加された皆さんの全てが「大いに納得、満足の視察研修会」だったと、新任斎藤得彌厚生委員長の前目で躍如でありました。



融資限度額 1,500万円

国(日本政策金融公庫)の融資制度です

無担保 無保証人 低利率 手数料無

小規模企業のみならずへ

## 元気な経営、マル経融資がバックアップ!

マル経金融融資(無担保・無保証人)

対象:従業員20人以下(商業・サービス業5人以下)法人・個人  
 用途:事業資金(運転・設備資金)  
 融資額:上限1,500万円  
 返済期間:運転7年以内・設備10年以内  
 利率:年1.85%(平成24年1月6日現在)

※本資金は商工会議所の経営指導を受けて融資される安心で有利な国の融資制度です。

経営相談(無料)

◇法律 ◇税務 ◇経営相談 ◇記帳相談

※弁護士、税理士などの専門家が経営に関する様々なご相談をお受けいたします。(会員以外の方でも利用可)

ご相談はお気軽に

東京商工会議所 板橋支部 板橋区板橋3-9-7 板橋センタービル8階  
 ☎ 3964-1711

※利子補助制度  
 板橋区より支払利子の30%を最長3年間補助する制度を受けとることができます。